

BOOKOFF ソウル 2 号店新村店 1,000 万ウォンと好発進

ブックオフコーポレーション株式会社(本社:神奈川県相模原市、代表取締役社長:佐藤弘志)の子会社であるB.O.C. PRODUCE KOREA INC.(本社:韓国ソウル市)が、2009年9月19日に出店した「BOOKOFF ソウル新村(シンチョン)店」のオープン日実績は、1,000万ウォン(768千円)となり、計画である650万ウォン(495千円)を大きく上回り、平均月商見込み6,000万ウォンの6分の1を1日で売上げる結果となりました。

【BOOKOFF ソウル新村店】

韓国2号店となるソウル新村店は、大学が多く集まる繁華街に立地しており、地下鉄2号線新村駅から徒歩1分の大通りに面した店舗です。

売場構成比は日本語商材(書籍・CD)60%、現地語商材(韓国語書籍)40%と、日本語商材が半分以上を占める店舗です。

【韓国出店について】

2006年11日に出店したBOOKOFF ソウル駅店は、顧客比率は韓国人80%、日本人20%と現地人の利用率が高い店舗となっておりますが、販売比率は韓国語商材15%に対して日本語商材85%と、日本語商材の割合が高い店舗となっております。

現在、BOOKOFFは海外4カ国に出店していますが、基本は海外在住の邦人を対象とした店舗であり、顧客のほとんどが日本人です。しかし韓国については、現地人(韓国人)が日本語書籍を購入する、という特徴があります。これは韓国人の日本語、日本文化に対する興味の高さの結果と考えております。

また、韓国にも中古書店は存在しますが、BOOKOFFのように「明るい売場にきれいな商品が見やすく陳列されている」というリユース書籍店はめずらしく、地元の顧客にも好評を得ています。

【韓国での今後の展開について】

韓国特有の環境とBOOKOFF2号店の出店のスタート好調を背景に、今後韓国での展開の可能性を探るため、今年度中に韓国1号店「BOOKOFF ソウル駅店」を現地商材(韓国書籍)に特化した店舗にします。

ブックオフのビジネスモデルを海外展開し、『グローバルブックオフ』(現地商材の店舗)出店の可能性を各国に広げることで、ブックオフグループの市場を広げてまいります。

※『グローバルブックオフ』とは、海外で現地商材のみを扱う店舗であり、現在は3店舗(1店舗はFC展開)。
今後は、各国においてグローバルブックオフの展開の検討をすすめ、海外出店加速に向けた可能性を探ってまいります。

【オープン日実績】

1. オープン日 2009年9月19日
2. 売上高 1,009万ウォン（日本円:768千円）
3. 販売客数 446人
4. 販売点数 2,129点

【店舗概要】

1. 店舗名称 BOOKOFF ソウル新村(シンチョン)店
2. 所在地 ソウル特別市麻浦区老姑洞(マポグ ノゴサンドン)40-33番地 西江ビル1階
3. 営業時間 午前10時～午後9時(年中無休)



お問合せ先

ブックオフコーポレーション株式会社 コーポレートコミュニケーション室

齋藤 / 小川 / 清水

電話:042-769-1511 メール:ccinfo@bookoff.co.jp